

評価指標と目標達成度について

1. 認知率

評価指標

目標: 50%以上 (1年目) 80%以上 (3年目以降)

【指標設定の意味】

- ・ 公共交通を利用するための情報が十分かどうかを把握する
- ・ 情報提供のあり方などを評価する場合に用いる

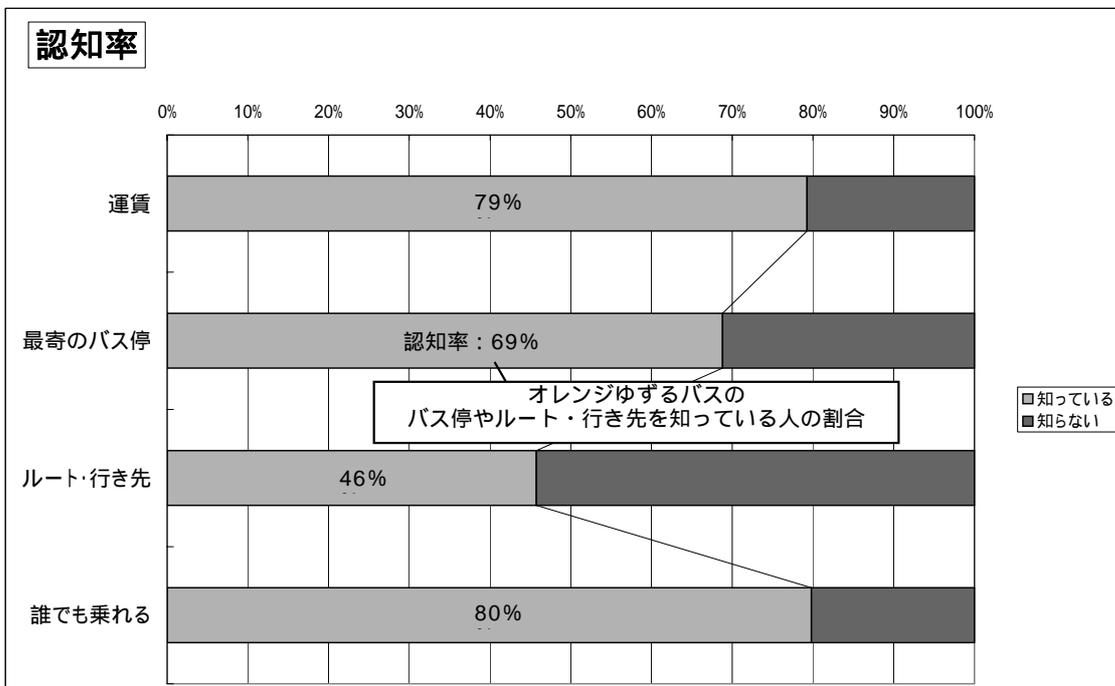
目標達成度

- ・ 運賃に対する認知率は 79% であり、1年目の目標を達成し、3年目以降の目標値に近い値となっている。
- ・ 最寄のバス停に対する認知率は 69% であり、1年目の目標を達成した。
- ・ ルート・行き先に対する認知率は 46% であり、1年目の目標を少し下回っている。
- ・ 誰でも乗れることに対する認知率は 80% であり、1年目、3年目以降の目標値を達成している。

このことから、運賃と、誰でも乗れることは 80% 近い認知率であり、Mバスと変化した点については認知されている。

また、最寄のバス停は 70% 近い認知率であり、1年目の目標を達成できており、今後は 3年目以降の目標値 80% 以上を目指し、引き続き情報提供を進める。

一方、ルート・行き先については認知率が 50% を下回っているため、今後の情報提供はルート・行き先を重点的に行う必要がある。



認知率の算定方法

市民アンケートにて、以下の項目を知っているかどうかの設問を用意した。

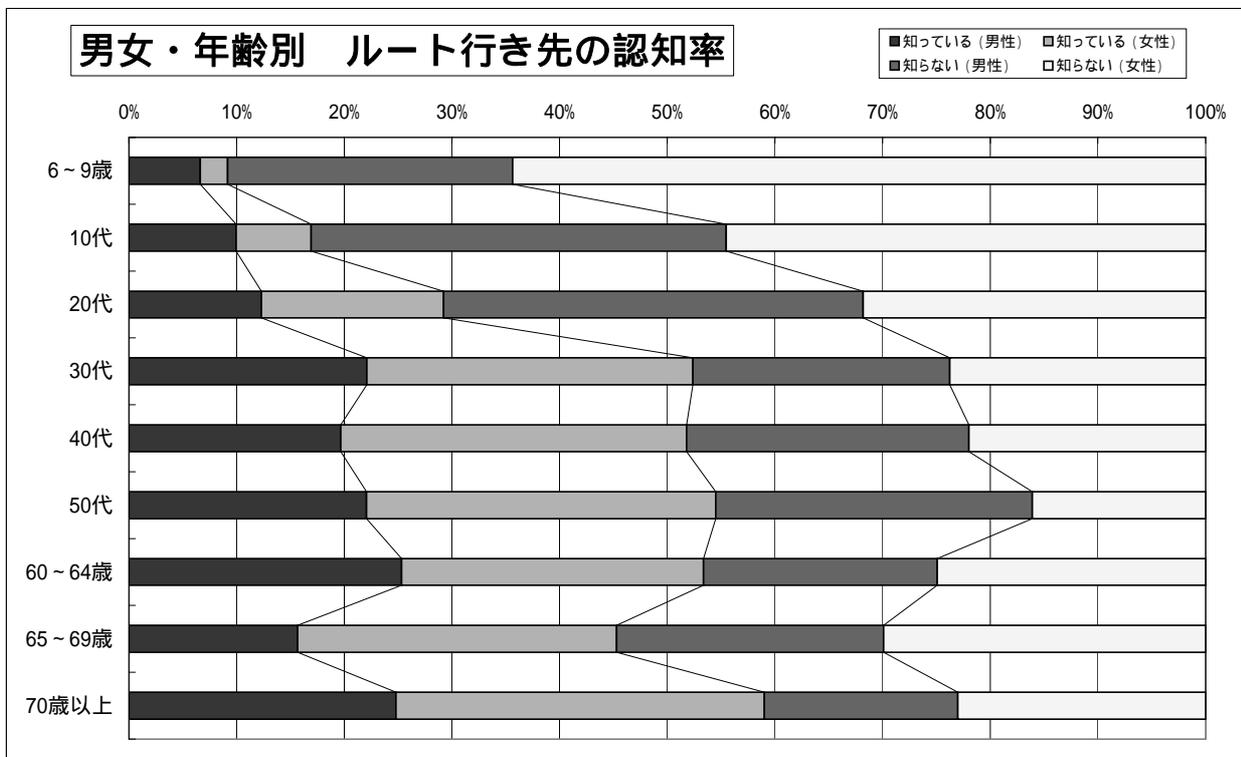
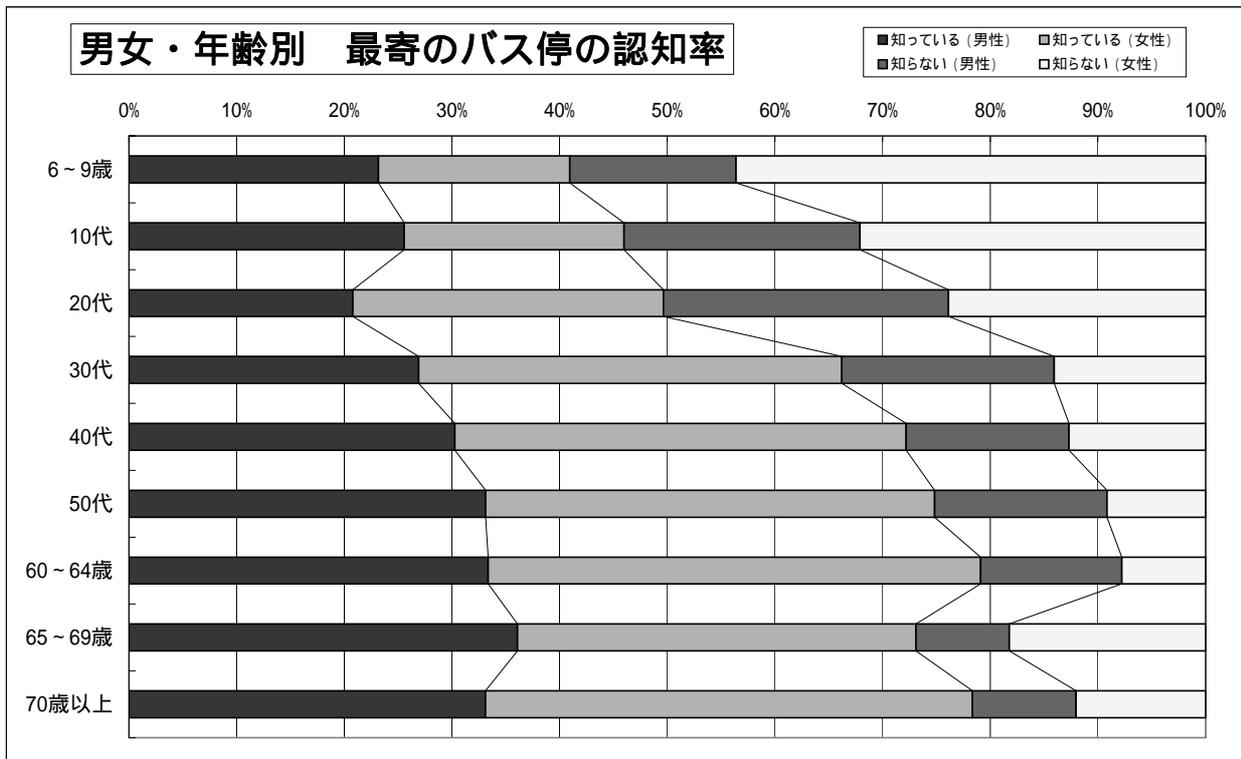
運賃 (大人: 200 円、小児・70 歳以上の高齢者・障害者: 100 円等)

自宅の最寄のバス停の位置とそのバス停名称

運行しているルート、行き先

誰でも、どんな目的でも利用できること

属性別認知率



2 . 利用率

評価指標

目標: 40%以上

【指標設定の意味】

- ・ 地区における公共交通のサービスのあり方を数値として把握する
- ・ 利用促進策の取り組み成果などを評価する場合に用いる

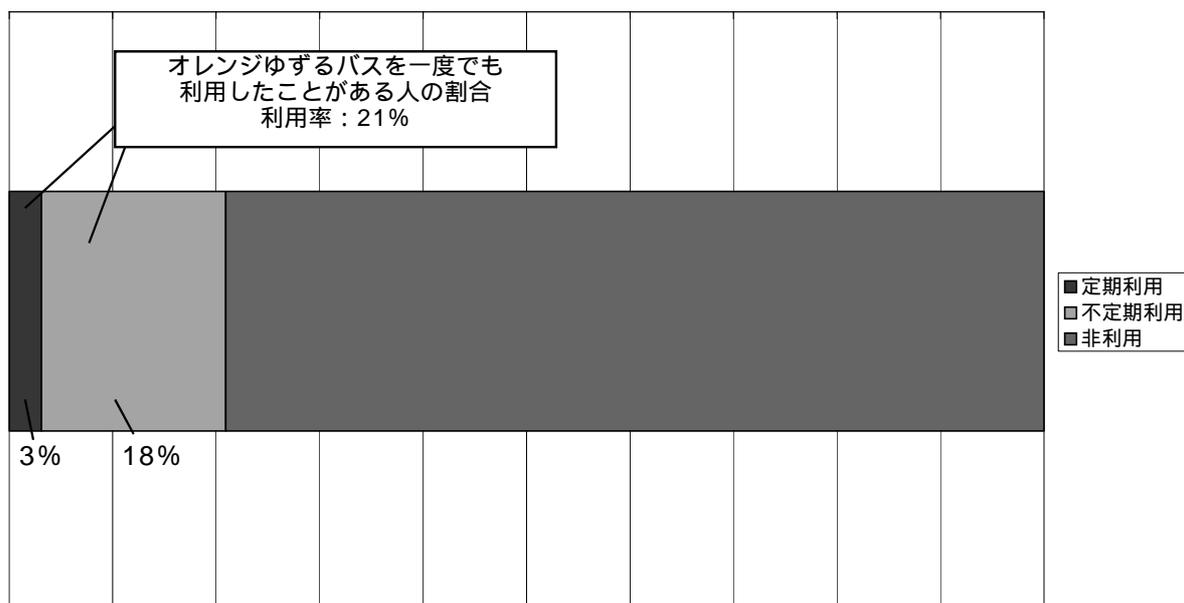
目標達成度

利用率とは、概ね 3 年以内に「オレンジゆずるバスを一度でも利用したことがある市民の割合」である。定期的に利用している市民の割合は 3% であり、ときどき利用している市民の割合は 18% で、合わせて 21% となっており、目標値 40% を達成できていない。

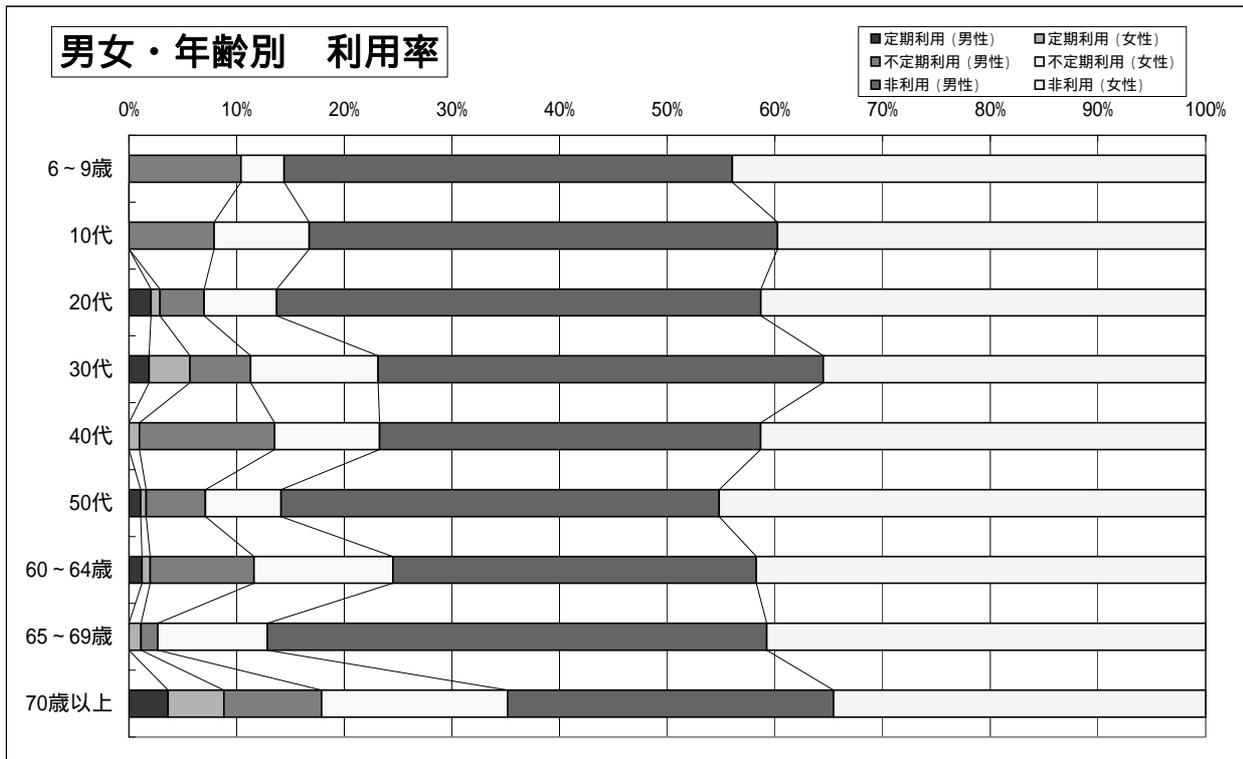
現在は、運行開始後 3 ~ 4 ヶ月の状況であることから、今後も利用率は増加すると考えられるが、引き続き利用者だけではなく、非利用者の利用促進に取り組む必要がある。

利用率

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



属性別利用率



3. 収支率

評価指標

目標:50%以上

【指標設定の意味】

- ・ 運行の見直し等を行うための最も基本的な指標
- ・ 採算性・効率性とサービス提供の妥当性などを数値として把握する
- ・ 運行計画（運行日、便数、運賃など）を評価する場合に用いる

目標達成度

収支率とは、「全運行費用に対する運行利益の割合」である。阪急バスにより毎月提示される収入額の平均から導いた収支率は9月～12月までの収入より、30.5%となっている。運行を開始した9月は36.3%だったが、現時点では目標値50%を達成できておらず、当初の計画の予測値（35%）をも下回っている。その原因としては以下のようなことが考えられる。

- ・ 当初は定期券や回数券の売り上げが多かったが、割引運賃の適用される高齢者の割合増加や、定期券の売り上げ減少などにより現金収入が減り、客単価が下がっていること
- ・ 一般に冬季は利用者が減少する傾向にあるということ
- ・ 年末は冬期休暇があり「休日」が実質増えること

これらは春以降改善されることも予想され、収支率については、一年を通して長期間で評価すべきと考えられる。3年後には50%を達成するように、効率的・効果的な運行内容の見直しに取り組む必要がある。

計画時の前提条件（予測値）

収支率 35.0%以上

算定方法

阪急バスの月額収入の平均値から算定

収支率 30.5%

阪急バスによる収支データ（9～12月）

	経費	収入	利用者数	収入単価	収支率
9月	11,240,000	4,075,938	26,960人	151.18	36.3%
10月	11,240,000	3,393,250	28,444人	119.30	30.2%
11月	11,240,000	3,292,366	27,625人	119.18	29.3%
12月	11,240,000	2,959,407	26,606人	111.23	26.3%
合計	44,960,000	13,720,961	109,635人	125.15	30.5%